

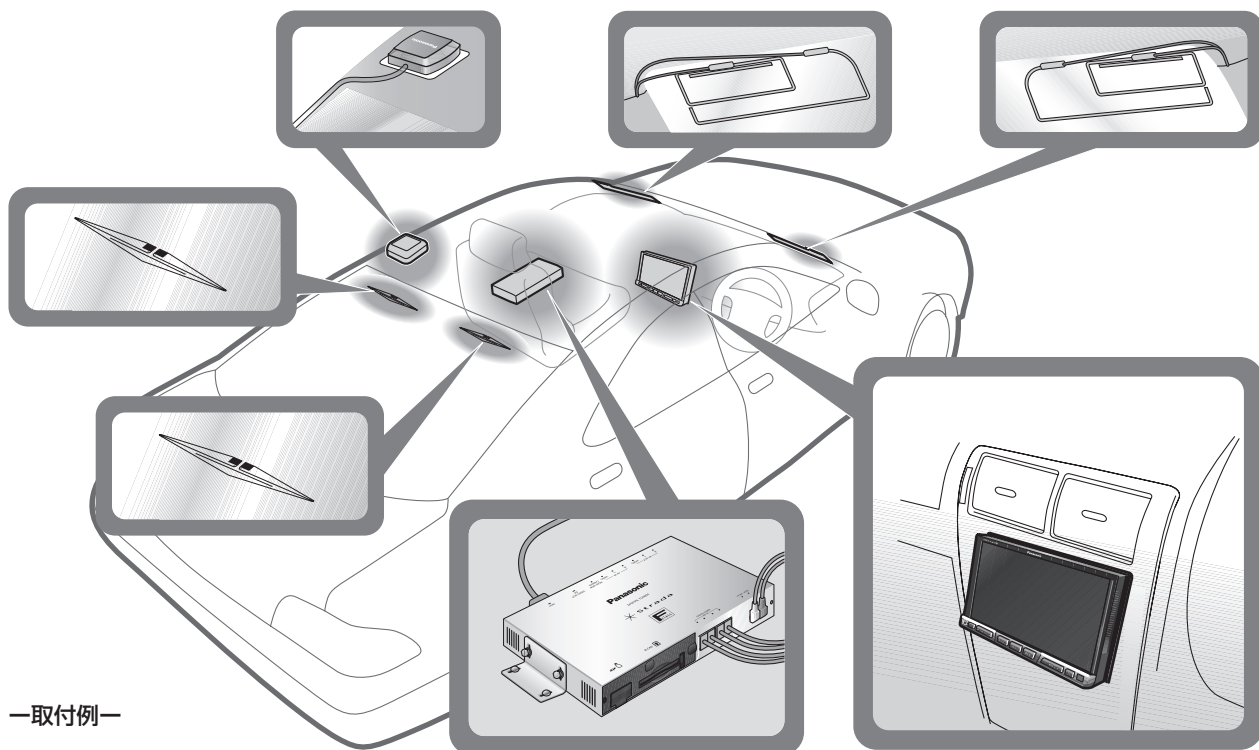


取付説明書

設置と接続

7V 型ワイドVGA モニター 2DIN AV システム
TV/DVD/CD 内蔵 HDD カーナビステーション
車載用地上デジタルチューナーセット

品番 **CN-HDS945TD**



—取付例—

取り付け・配線の前に、別冊の取扱説明書（ナビ編）の「安全上のご注意」（※6～11ページ）を必ずお読みください。

お客様へのお願い

本機の取り付け、配線には専門の技術と経験が必要です。
安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

販売店様へのお願い

本機の取り付け後、この取付説明書は必ずお客様へ
ご返却ください。

この説明書は再生紙を
使用しています。



この説明書の印刷には、植物性
大豆油インキを使用しています。

内容物の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

番号	品 名	数量
ナビゲーション本体関係		
①	ナビゲーション本体	1
②	座付きねじ (M5 × 6 mm)	4
③	皿ねじ (M5 × 6 mm)	8
④	スペーサー / 両面テープ	各4
GPS アンテナ関係		
⑤	GPS アンテナ (コード 6 m)	1
⑥	防水ゴム (GPS アンテナコード用)	1
⑦	金属シート (車内取付用)	1
⑧	保護シート (車外取付用)	1
⑨	コードクランパー	5
リモコン関係*		
⑩	リモコン	1
⑪	単 3 形乾電池	2
⑫	リモコンホルダー	1
⑬	両面テープ (20 mm × 50 mm)	1
地上デジタルチューナー関係		
⑭	地上デジタルチューナー	1
⑮	L 型金具	2
⑯	座付きタッピンねじ (φ 5 × 16 mm)	4
⑰	座付きねじ (M5 × 6 mm)	4
⑱	マジックテープ	2
⑲	地上デジタルチューナー 接続ケーブル (3 m)	1
ボイスコントロールマイク関係		
⑳	ボイスコントロールマイク (コード 6 m)	1
㉑	コードクランパー	5
コード / ケーブル関係		
㉒	電源コード	1
㉓	車速信号中継コード (桃色: 1.5 m)	1
㉔	車両インターフェースコード	1
㉕	圧着式コネクタ	4

番号	品 名	数量
TV・FM 多重アンテナ関係		
㉖	TV・FM 多重・地上デジタル アンテナ左右	各1
㉗	TV・FM 多重アンテナコード左右 (7 m)	各1
㉘	地上デジタルアンテナコード左右 (7 m)	各1
㉙	アーステープ	2
㉚	コードクランパー	10
地上デジタルアンテナ関係		
㉛	リヤ用地上デジタルアンテナ左右	各1
㉜	リヤ用地上デジタル アンテナコード左右 (7 m)	各1
㉝	コードクランパー	6

※リモコンの取り付けかたと電池の入れかたは、取扱説明書 (ナビ編) をご覧ください。

主な添付品

品 名	数量
基本操作ガイド	1
取扱説明書 ナビゲーション操作編	1
取扱説明書 地上デジタルチューナー操作編	1
取付説明書	1
はじめて使うときの準備	1
取付ゲージ	1
仮保証書 兼ユーザー登録ハガキ	1
B-CAS カード (ユーザー登録ハガキ付)	1

その他の付属品

品 名	数量
クリーニングクロス (液晶ディスプレイ用)	1
クリーナー (TV・FM 多重・地上デジタルアンテナ用)	1
クリーナー (リヤ用地上デジタルアンテナ用)	1

取り付け・配線の前に

- 取り付ける前に内容物をご確認ください。
- 取り付けには、一般工具、カッターナイフ、布きれなどが必要です。
- ボルト、ナット、ねじの取り付けは寸法があった工具を使用し、まっすぐ確実に行ってください。
- 別売の機器でシステムアップする場合には、必ず指定品をお使いください。(裏面) また、各機器の説明書をよくお読みになり、正しく使用してください。
- 作業終了後、確実に取り付け・配線がされていること、および車の電装品が正しく動くことを必ずご確認ください。(裏面)

作業の順序

- 1 バッテリーの ⊖ 端子をはずす。
- 2 配線する。
 - 他の機器と接続する場合は、各機器の説明書も併せてよくお読みのうえ、配線してください。
 - ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ず全ての配線をすませてから接続してください。
- 3 取り付ける。
- 4 バッテリーの ⊖ 端子を、もとに戻す。

配線・取り付けの作業時には、安全のため必ず手袋を使用してください。

松下電器産業株式会社

パナソニック オートモーティブシステムズ社

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町 600 番地

お客様ご相談センター ● 電話 ☎ 0120-50-8729

フリーダイヤル 受付 9:00 ~ 17:00/365 日

● 一般電話 045-929-1265 (携帯電話・PHS など)

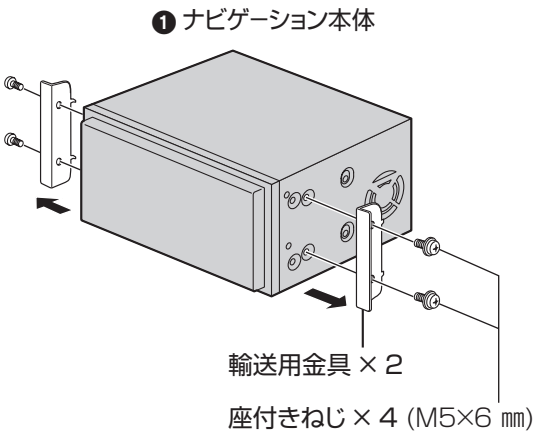
● FAX 045-938-1573

一般電話・FAX 受付 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・当社休日を除く)

※一般電話、および FAX をご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。

ナビゲーション本体の取り付けかた

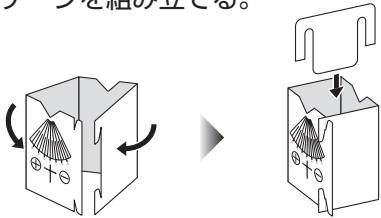
準備 ●ナビゲーション本体の輸送用金具をはずしてください。



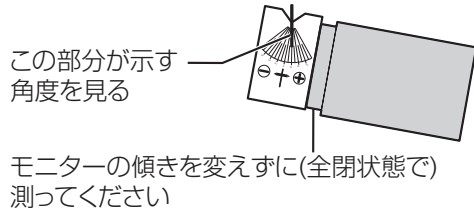
取りはずした座付きねじ (4 本) は、ナビゲーション本体の取り付けに使用することがあります。

取付角度を測る

① 取付ゲージを組み立てる。



② 車体が水平になる場所で、取付ゲージの ⊕ 側をナビゲーション本体の前面に図のようにあて、本体の取付角度を測る。



③ 取付角度を設定する。(裏面『取り付け・配線の確認』)

お願い

- 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。正確な角度が測れなくなります。
- ナビゲーション本体を取りはずし、再度取り付ける際にも取付角度の設定は必要となります。取付ゲージは大切に保管してください。

取り付け部の寸法・角度の確認

オーディオスペースが 2DIN サイズでない場合は、販売店にご相談ください。

2DIN サイズ (横 180 mm × 縦 100 mm)

使用する取り付け金具 (ブラケット) は、車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。詳しくは、販売店にご相談ください。

●トヨタ車 (DIN サイズ採用車)

純正カーオーディオを固定していたブラケットをご使用ください。

●日産・本田・マツダ車 (DIN サイズ採用車)

別売の車両メーカー別標準取り付けキット、または車種別の取り付けキットをご使用ください。

●上記メーカー以外の車

別売の専用取り付けキット、または汎用取り付けキットをご使用ください。

お願い

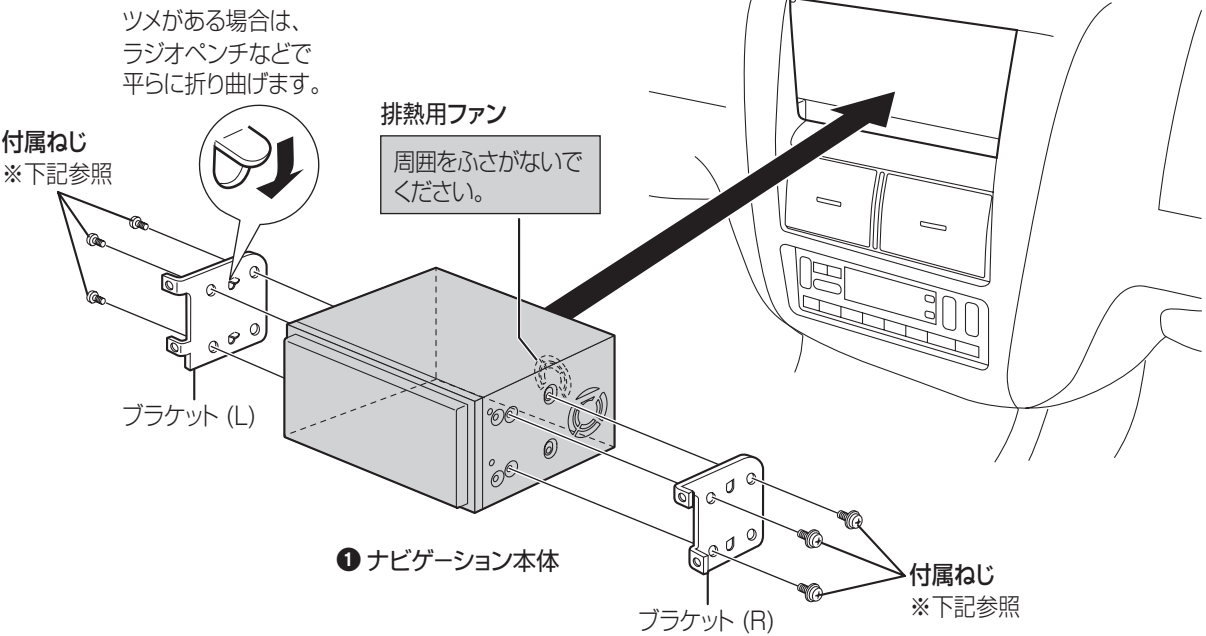
- 水平に対して、30° 以下の角度で取り付けてください。取付角度が大きい場合、ジャイロが正しく動作せず、自車位置が正しく表示されません。
- アマチュア無線機などのアンテナの近くに取り付けしないでください。画像が乱れる原因になります。
- エアバッグや盗難防止システムなどの保安装置を装備した車両に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。不用意にバッテリーをはずすと、保安装置が誤作動したり、動作しなくなる場合があります。

お知らせ

- 年式、車種、グレードにより、専用キット (別売) が必要な場合があります。
- 車両側との配線が容易にできる専用の中継コード (別売) があります。
- センターコンソールの形状や寸法によって、取り付けられない場合やシフトレバーなどに接触する場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

取り付けかた

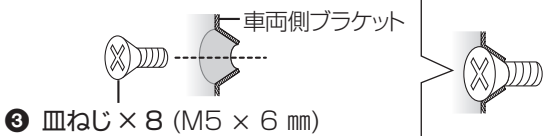
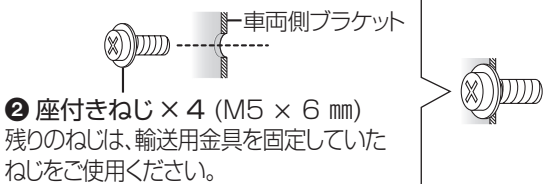
取付例



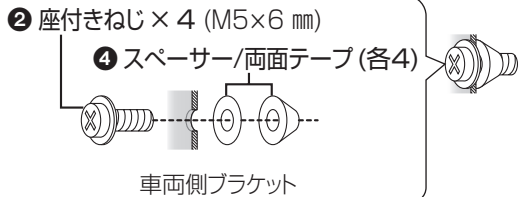
お願い

- 故障の原因になりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。
- センターコンソールに無理に押し込まないでください。配線 (コネクターやコード) に負担がかかり、接続不良の原因になります。

付属のねじは、取り付け金具 (ブラケット) の穴形状に合わせて選んでください。



ブラケットが不安定な場合には、スペーサーで取り付けを補強し、固定してください。



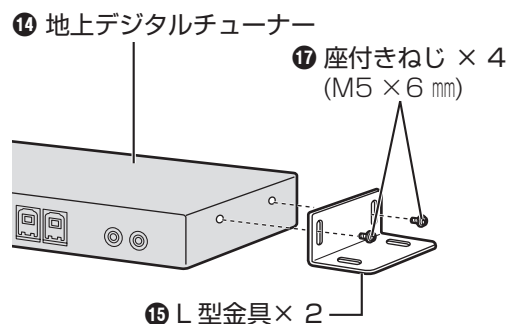
地上デジタルチューナーの取り付けかた

専用の金具で取り付ける（推奨）

取り付ける前に

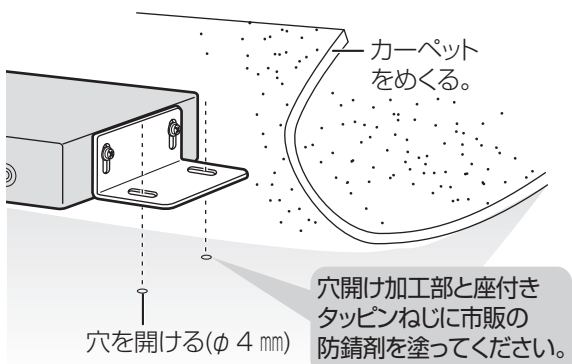
- 設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。

1 L型金具を取り付ける。



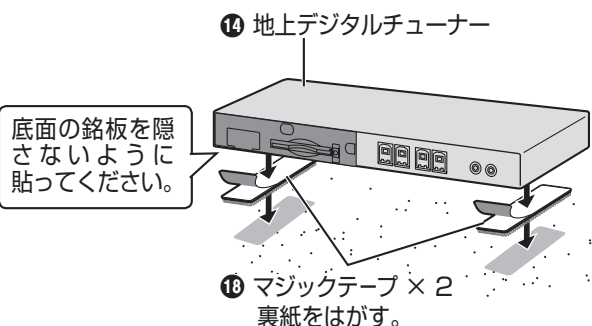
2 助手席の下などの平らな床上に取り付ける。

- ① 地上デジタルチューナーを床上に置き、設置する位置を決める。
- ② L型金具の穴に合わせて、車体にφ4 mm内の穴を開ける（4カ所）。
- ③ 座付きタッピンねじで、しっかり固定する。



マジックテープで取り付ける場合は

カーペットなどに取り付ける。

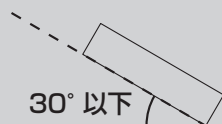


販売店様へお願い

B-CAS カードは、地上デジタルテレビ放送を受信するために必要です。パッケージを開封すると、「B-CAS カード使用許諾契約約款」に同意されたとみなされますので、開封せず、そのままお客様へお渡しください。

お願い

- お使いになる前に B-CAS カードを挿入してください。
- 以下のところには、取り付けないでください。故障の原因になります。
 - ・水のかかるところ
 - ・足で踏まれるところ
 - ・ほこりの多いところ
 - ・直射日光のあたるところ
 - ・ヒーターのダクトや発熱する物の近く
 - ・カーペットの下など熱がこもるところ
 - ・B-CAS カードの出し入れの妨げになるところ
- 本体底面を下にして、水平に対し 30° 以下の角度で取り付けてください。故障の原因になります。



ボイスコントロールマイクの取り付けかた

- 認識率がよくなるように、サンバイザーの中央または右端（左ハンドル車は左端）に取り付けてください。
- 発声する人から 20 cm ～ 40 cm 離してください。マイクからの距離が近すぎたり、遠すぎたりすると誤認識の原因になります。
- 別売の Bluetooth ユニット (CY-BT200D 裏面) を本機に接続してお使いになる場合は、このマイクをハンズフリー通話に使用します。

1 車のサンバイザーにマイクを取り付ける。

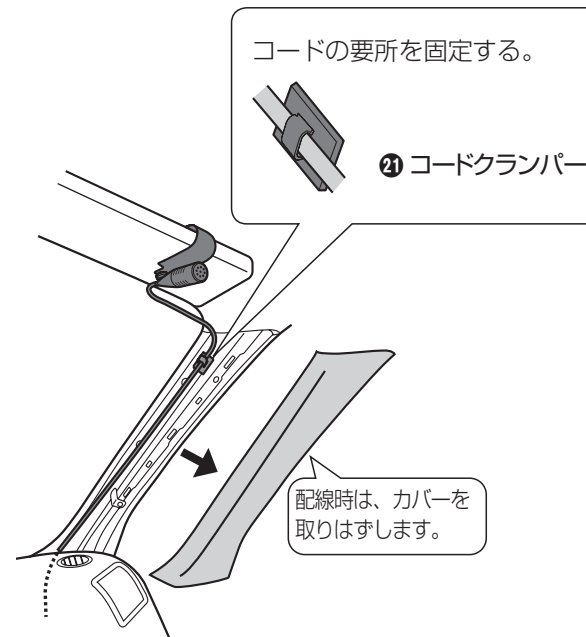
- 無理に取り付けしないでください。クリップを破損する場合があります。



お願い

- 必ず、付属のマイクを使用してください。
- ノイズを避けるため、他のコードとは離してください。

2 コードを引き回す。

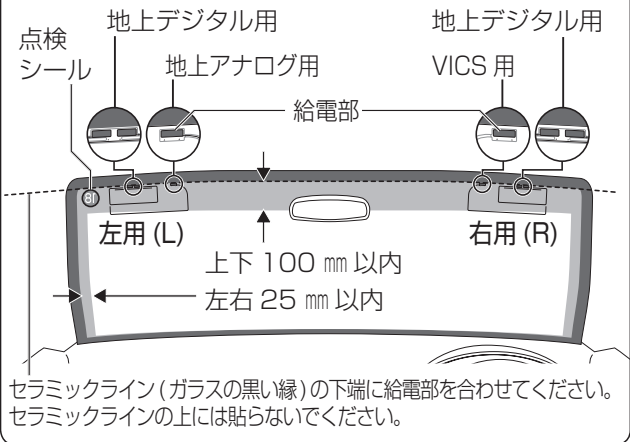


取付範囲について

TV・FM 多重・地上デジタルアンテナ

国土交通省の定める保安基準※に適合させるため、アンテナの給電部は、取付許容範囲内(■部)に貼り付けてください。
※保安基準とは、道路運送車両の保安基準第 29 条第 4 項 第 7 号に対する、平成 11 年 12 月 27 日付の運輸省(当時) 告示第 820 号をいいます。

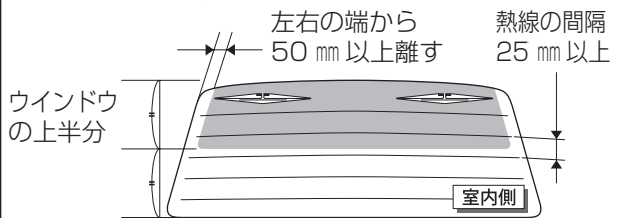
■取付許容範囲



リヤ用地上デジタルアンテナ

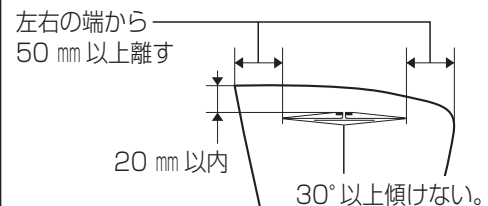
■リヤガラスに取り付ける場合 (推奨)

■の範囲内に取り付けてください。
●の範囲内に取り付けられないときは、サイドガラスに取り付けてください。



■サイドガラスに取り付ける場合

下図の範囲内に取り付けてください。



お願い

- 車両のドアや可動式のウィンドウには取り付けないでください。
- 熱線やプリントアンテナと重ならない様に貼り付けてください。ショート、発熱、性能劣化の原因になります。

貼り付けかた

右用のアンテナの貼り付けかたを例に説明しています。左側のアンテナも、右側と同様に貼り付けてください。

1 仮止めて貼り付け位置を決める。

2 セパレータをはがす。

- フィルムを強く曲げる、急にはがす、引っ張るなどしないでください。断線の原因になります。
- フィルム・エレメントの糊面に触れないでください。

エレメントがセパレータ側に残る場合

- 1 セパレータをもとどおりに貼り付け、裏返したアンテナをもとの向きに戻す。
- 2 フィルムの上から、指先でエレメントをこする。
 - 先のとがったものでこすらないでください。
 - 同じ部分を何度も強くこすらないでください。
- 3 再度セパレータをはがす。

3 エレメントをしっかりガラス面に密着させる。

- 矢印の方向に、エレメントに沿って指などで均等に押付け、たわみや気泡が残らないようにガラス面に密着させてください。
- 車外から見て、エレメントがガラスに密着していることを確認してください。

4 フィルムをはがす。

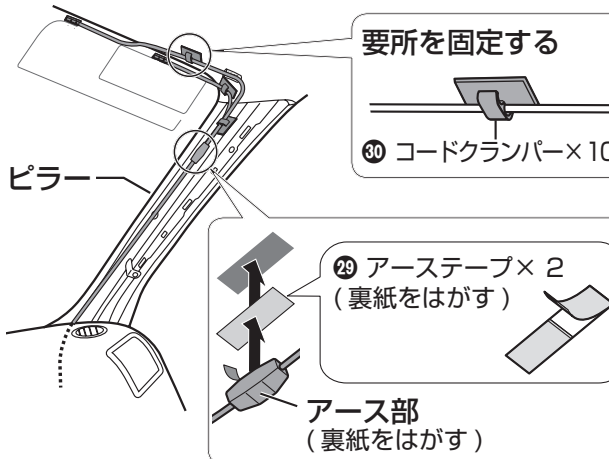
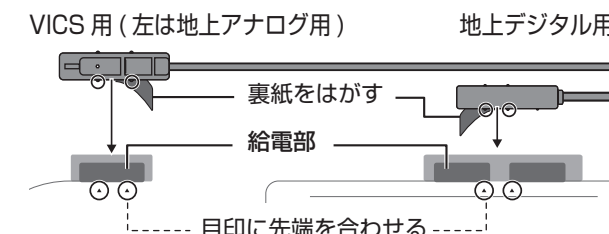
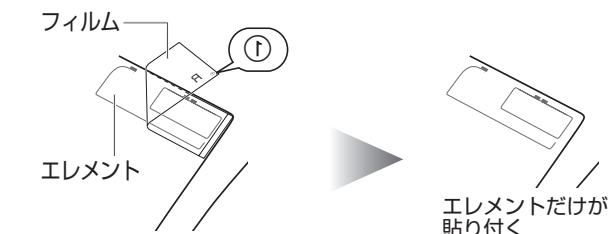
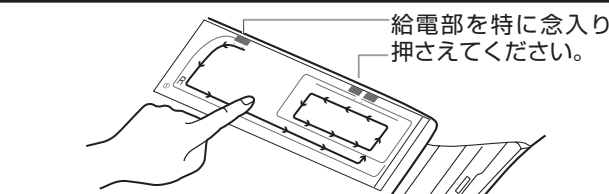
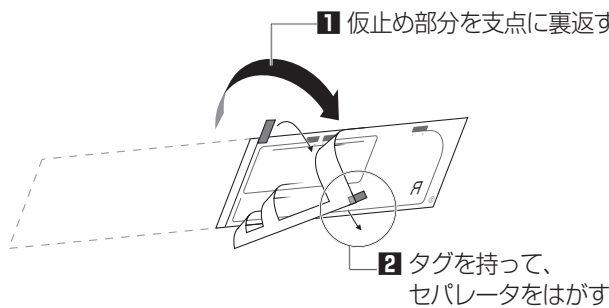
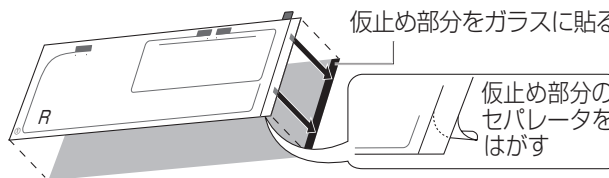
- フィルムの端を持って、角から斜めにゆっくりとはがしてください。
- エレメントがフィルム側に残る場合は、いったんフィルムをもとに戻した後、手順 3 からやり直してください。
- ガラス面にセパレータが残っている場合は、はがしてください。

5 アンテナコードの端子を給電部に貼る。

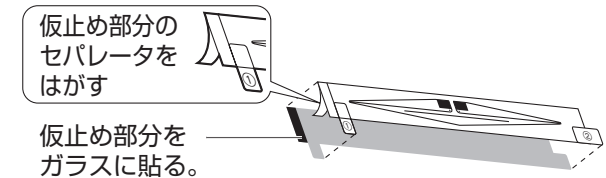
6 配線する。

- 他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FM ラジオの音声に雑音が入る原因になります。

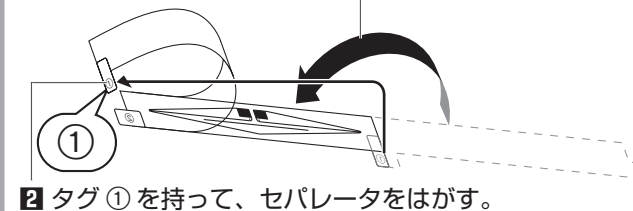
TV・FM 多重・地上デジタルアンテナ



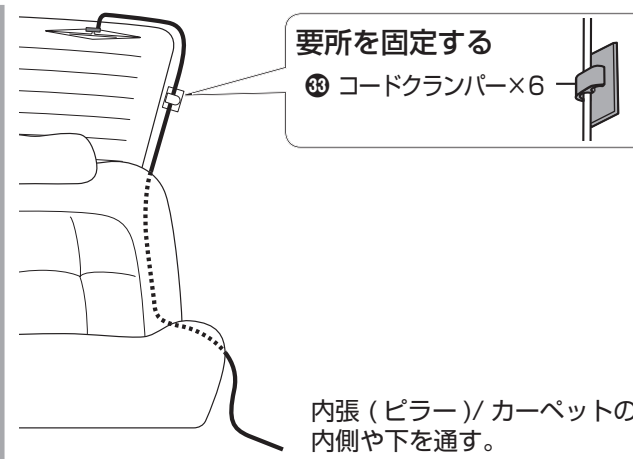
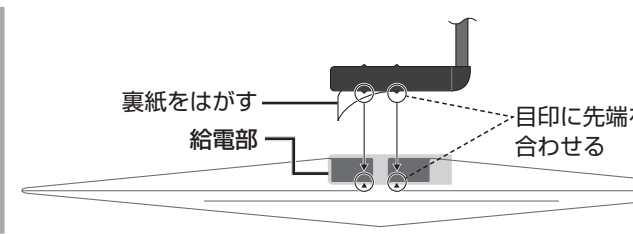
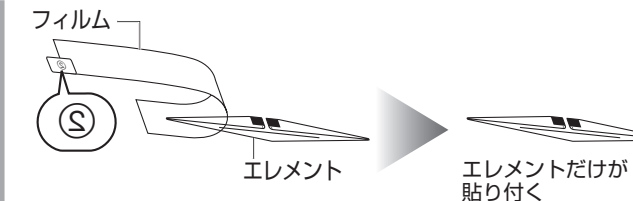
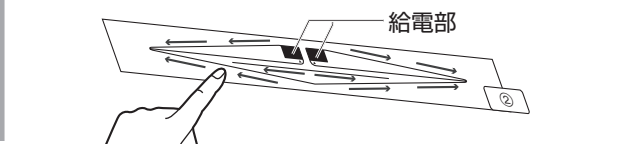
リヤ用地上デジタルアンテナ



1 仮止めシールを支点到裏返す。

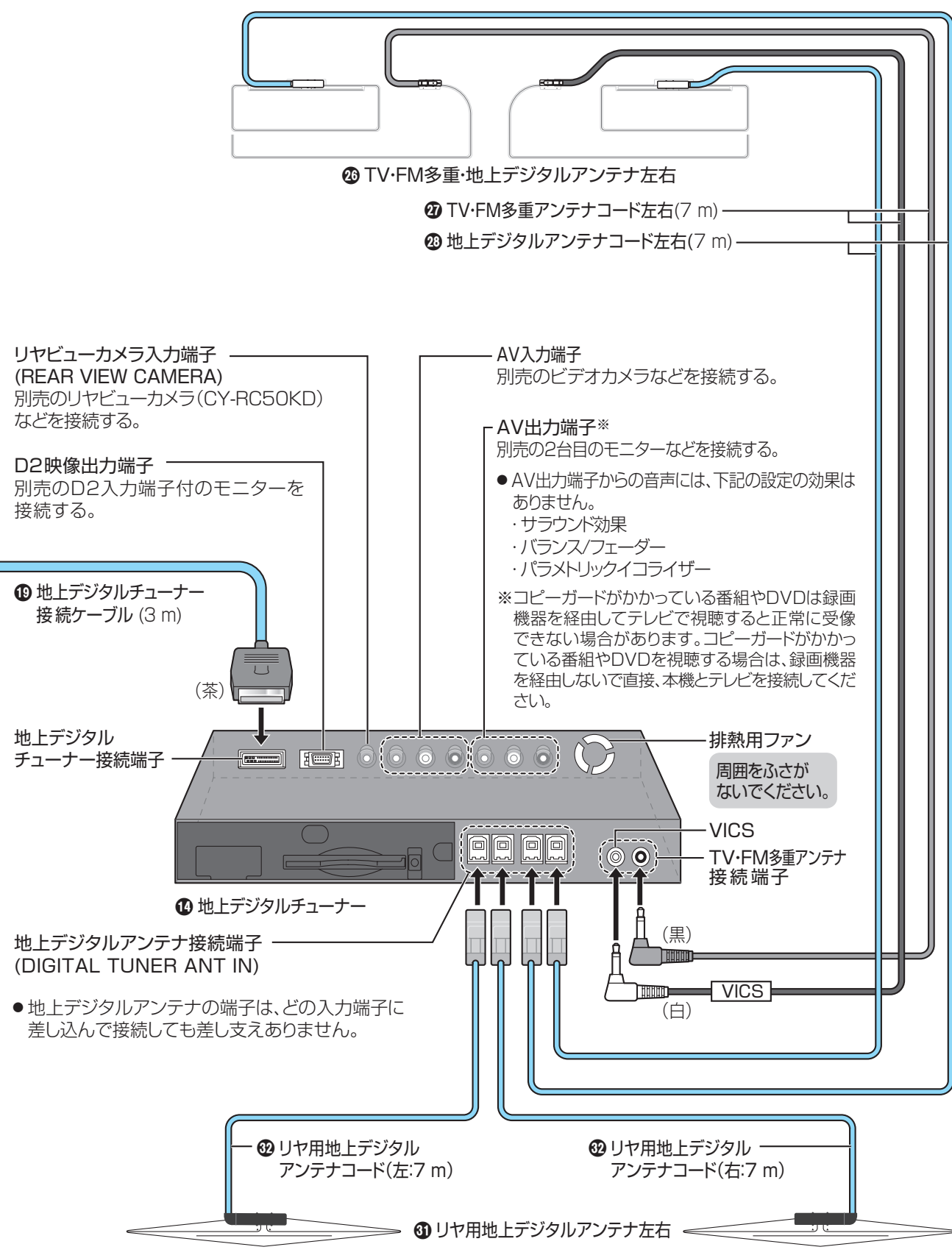
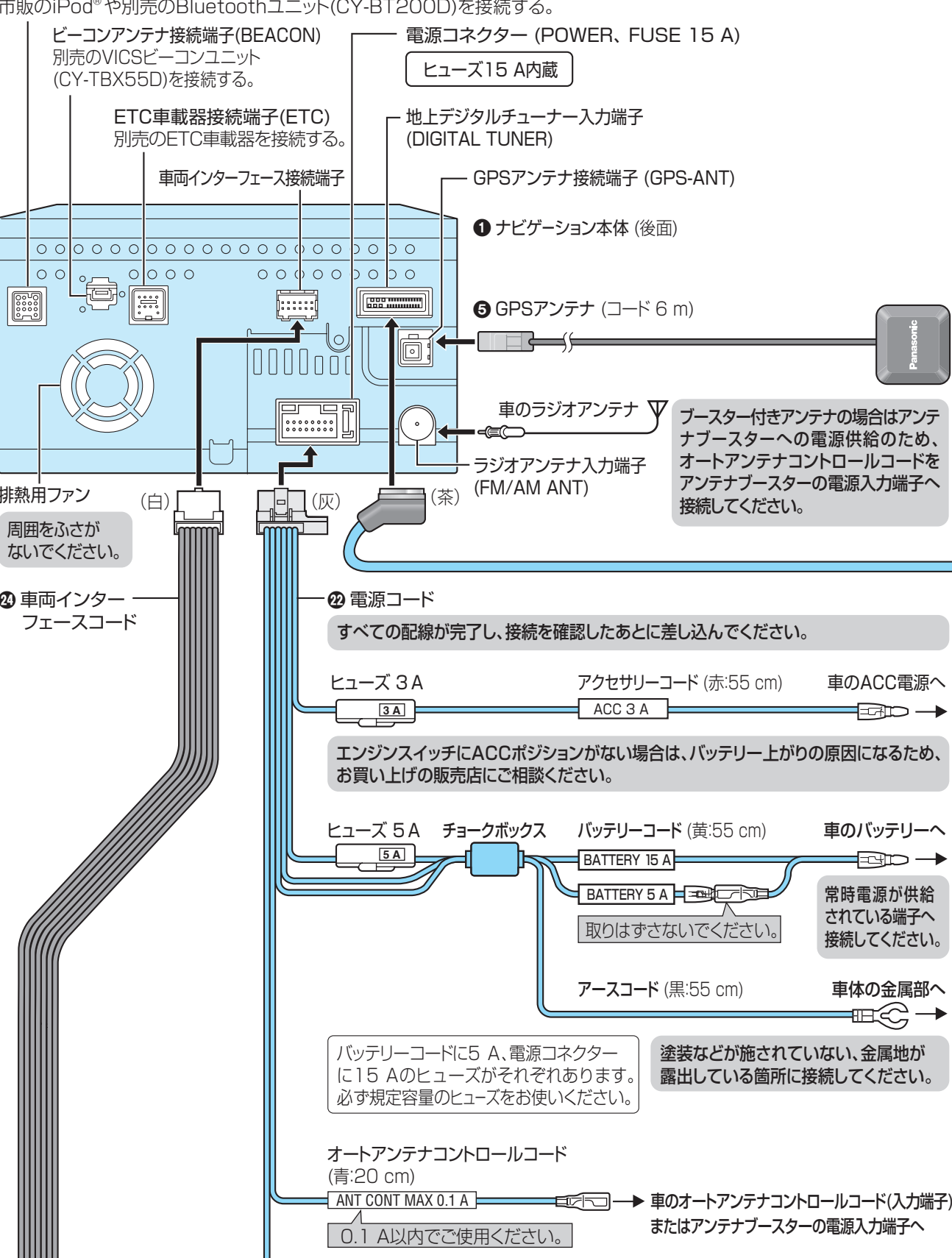


給電部を特に念入りに押さえてください。



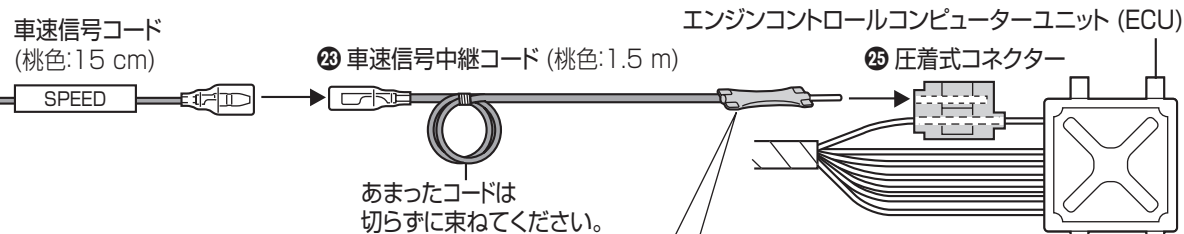
配線のしかた

拡張端子(EXT IN)
市販のiPod®や別売のBluetoothユニット(CY-BT200D)を接続する。



車速信号コードを接続する

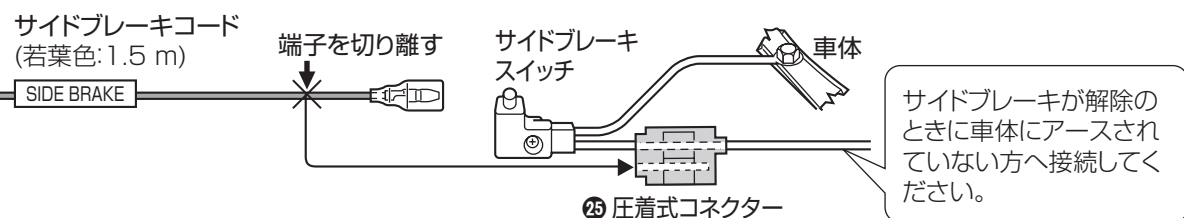
車速信号取り出し箇所は、車種・年式・エンジン型式によって異なりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。必ず、付属の車速信号中継コードを使用してください。



この部分は回路保護部品です。切り離したりせず、必ずこの状態のままで車速信号取り出し箇所の方向に接続してください。

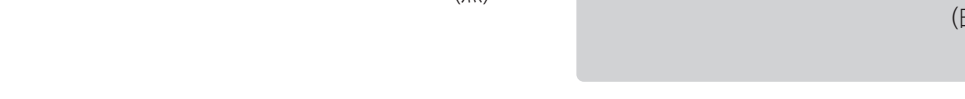
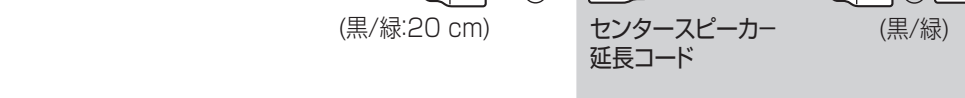
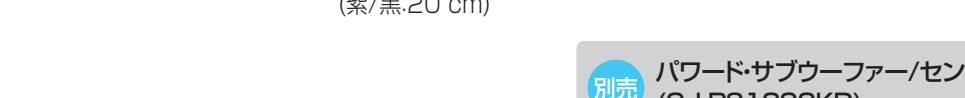
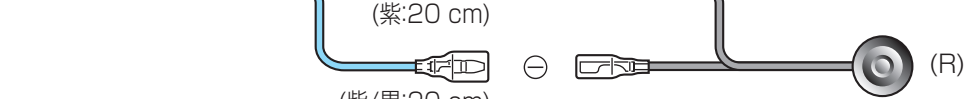
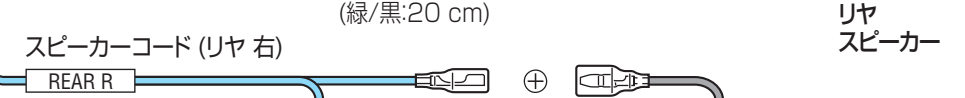
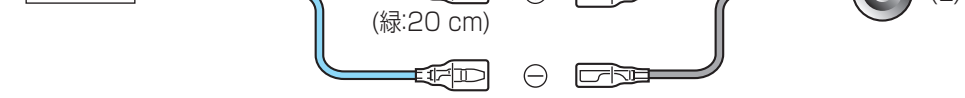
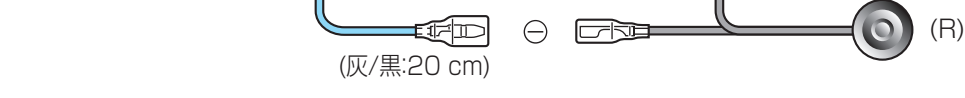
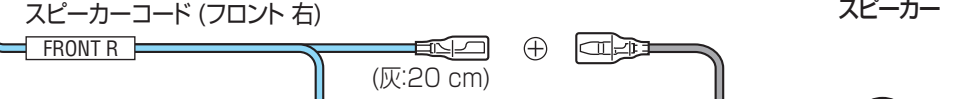
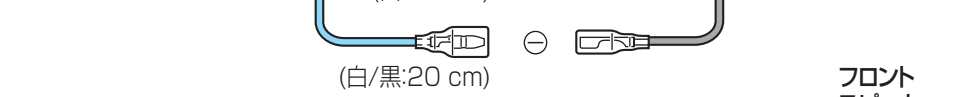
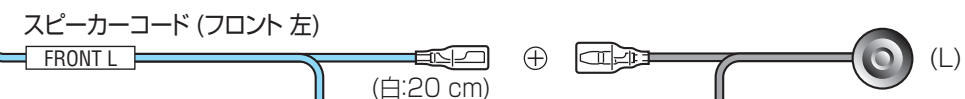
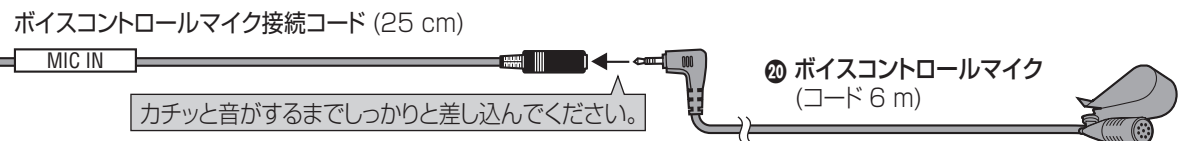
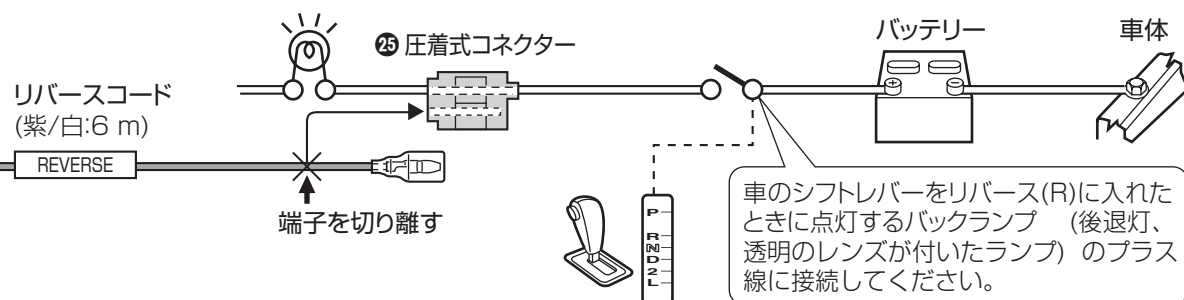
サイドブレーキコードを接続する

サイドブレーキコードは必ず接続してください。正しく接続し、サイドブレーキを引いていない場合には、操作が制限されます。



リバースコードを接続する

リバースコードは必ず接続してください。自車位置が正しく表示されない場合があります。



- 最大入力50 W以上のハイパワー用で、インピーダンスが4 Ωから8 Ωのスピーカーを使用してください。
- 使用しないスピーカーのコードは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。
- 接続したスピーカーに合わせて「スピーカー設定」をしてください。（※取扱説明書「ナビ編」）

別売 パワードサブウーファー/センタースピーカーキット (CJ-PS1200KD)

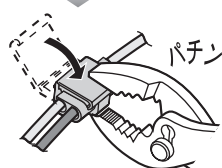
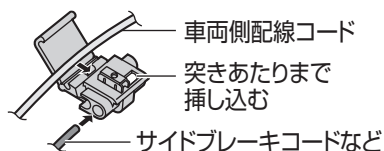
センタースピーカー延長コード

センタースピーカー

サブウーファー

別売のBluetoothユニット(CY-BT200D)を接続する

■圧着式コネクターの取り付けかた

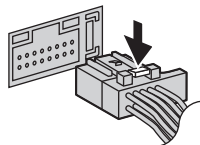


■ロック付きコードの取りはずしかた

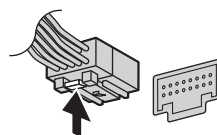
矢印の方向に押しながら、取りはずしてください。

- 無理に引っ張ると、破損することがあります。
- 必ず、ロックが解除されていることを確認してから取りはずしてください。

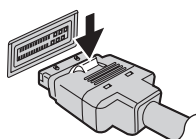
22 電源コード



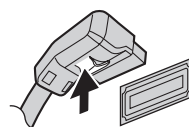
24 車両インターフェースコード



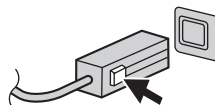
19 地上デジタルチューナー 接続ケーブル (地上デジタルチューナー側)



19 地上デジタルチューナー 接続ケーブル (ナビゲーション本体側)

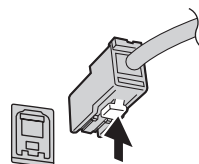


5 GPSアンテナのコード



28 地上デジタルアンテナコード

32 リヤ用地上デジタルアンテナ コード

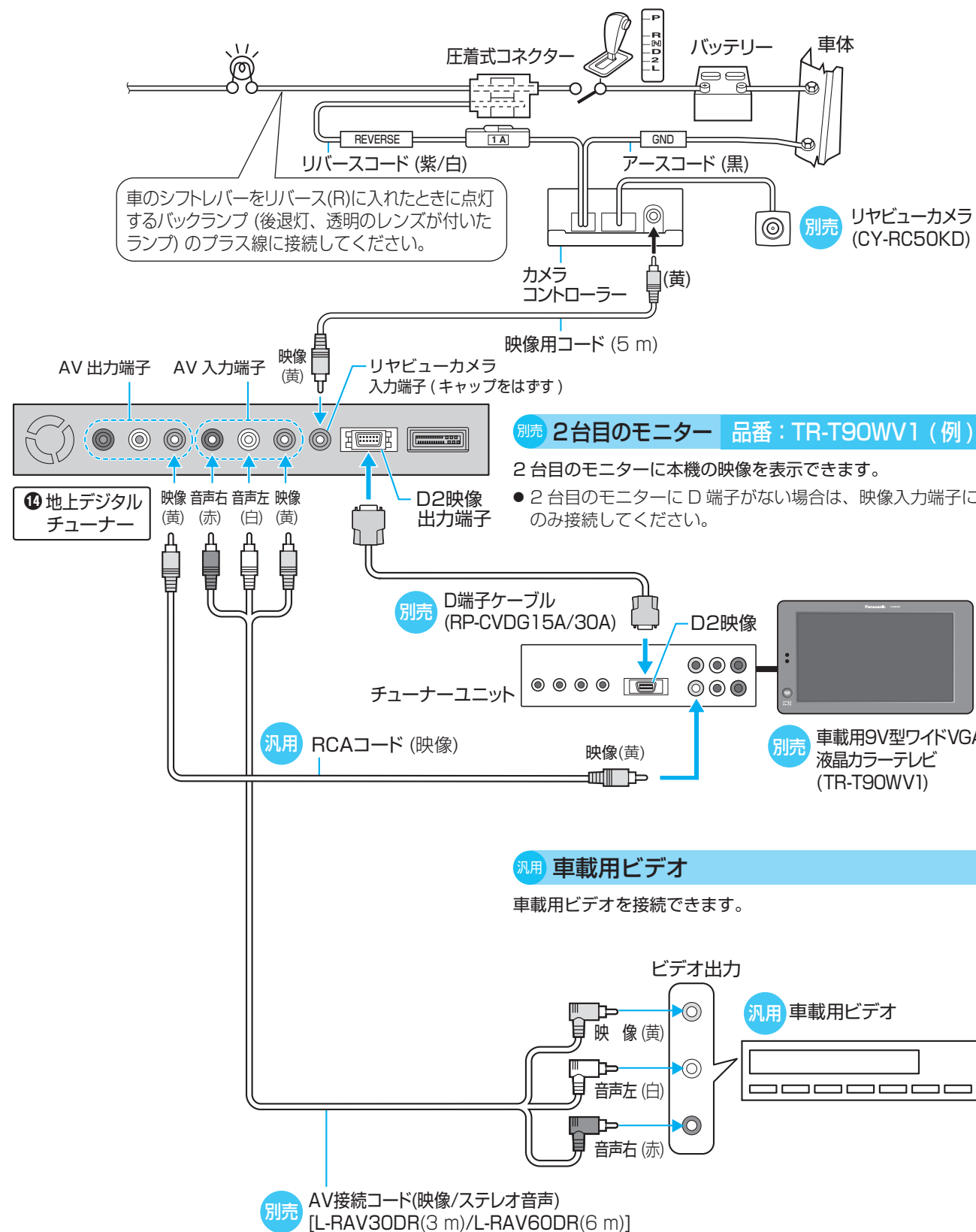


お願い

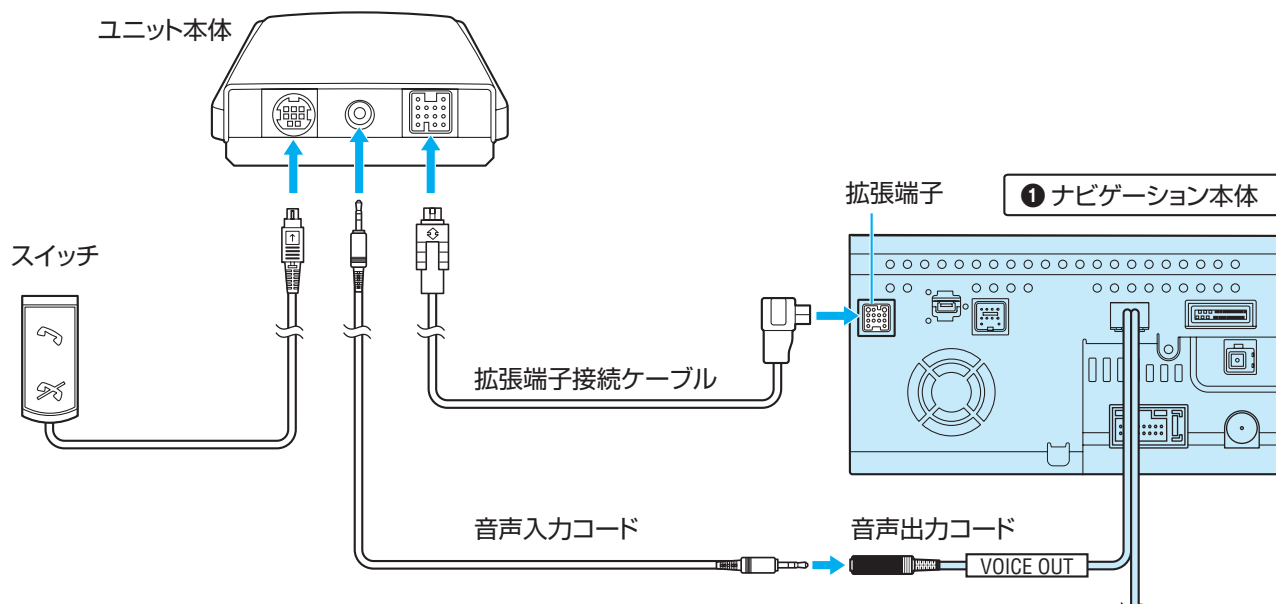
- コネクターは確実に差し込んでください。
- コードは高熱部や車体の金属部との接触を避け、コードクランパーや市販のテープなどで固定してください。
- ETC 車載器接続端子に、モバイルコミュニケーションユニットやマルチメディアハブなどは接続しないでください。接続しても動作しません。
- ヒューズが切れた場合は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にヒューズの交換を依頼してください。
- 圧着式コネクターは、指定の箇所以外に使用しないでください。
- キャップ付きのコードは、使用しないときはキャップをはずさないでください。

- ノイズ防止のため、TV・FM 多重アンテナのコード、車のラジオアンテナのコード、GPS アンテナのコード、電源コードはナビゲーション本体や他のコード類からできるだけ離してください。また、束ねたり重ねたり交差させたりしないでください。テレビ、FM ラジオの音声に雑音が入る原因になります。
- 地上デジタルチューナーをシート下などに取り付ける場合は、シートの移動・調整をしてもコードやコネクターに負荷が加わらないように配線してください。誤作動・故障の原因になります。

● 推奨品以外の機器と接続する場合は、ご利用できない場合がありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。



- iPod を本機に接続している場合、Bluetooth ユニット (CY-BT200D) は接続できません。

**お願い**

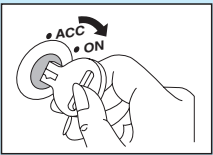
- 各接続端子は、カチッと音がするまでしっかりと差し込んでください。

取り付け・配線の確認

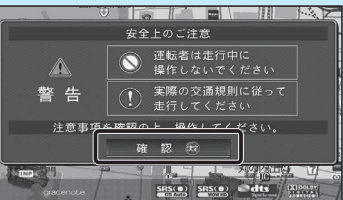
下記の手順で取り付け・配線を確認してください。

① 電源を入れる

- 1 車のエンジンをかける。
または ACC に入れる。
- ナビゲーションの電源が入ります。



- 2 注意事項を確認して、
確認 にタッチする。



- 現在地画面（自車位置）が表示されます。
- 現在地画面が表示されるまで、車を発進させないでください。システムを起動する準備をしています。

- 3 見通しの良い場所で、
GPS 信号 (GPS) を受信していることを確認する。



- GPS マークが表示されないときや点滅が継続するときは、受信状態をご確認ください。
(取扱説明書「ナビ編」)

② 取付角度設定・車両信号情報・拡張ユニット情報の確認をする

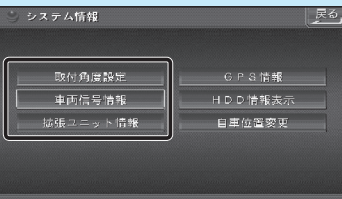
- 1 MENU を押す。
- ツートップメニューが表示されます。
- 2 情報 / 設定 にタッチする。



- 3 情報 → システム情報 にタッチする。



- 4 設定する項目を選ぶ。



→ 取付角度設定 / 車両信号情報 / 拡張ユニット情報それぞれの
手順 5 へ (右記)

取付角度設定

- 5 取り付け角度を設定し、
にタッチする。



- 調整範囲：(5° ステップ)
0° ~ + 30°
- お買い上げ時の設定：未設定

お願い

- サラス (SALAS) 取扱説明書「ナビ編」による、立体駐車場などでの自車位置測位の精度を向上させるため、必ず設定してください。
(お買い上げ時は、「未設定」となっています。)

車両信号情報

- 5 車両信号を確認する。



- ① 「リバース」「サイドブレーキ」「スモールランプ」「GPS アンテナ」「地上デジタルチューナー」「スピード」「ACC 電圧」を確認する。
- ② パルスリセット にタッチして、「車速パルス」をリセットする。
同じように、「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3D センサー補正」もリセットする。
- ③ 現在地画面を表示させ、平均時速 20 km 以上で見通しの良い場所をしばらく (60 分程度) 走行したあと、「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3D センサー補正」を確認する。

リバース	シフトレバーを R (リバース) に入れると、ON 表示に変わりますか？
サイドブレーキ	サイドブレーキを引くと、ON 表示に変わりますか？
スモールランプ	車のスモールランプが点灯すると、ON 表示に変わりますか？
GPS アンテナ	ON 表示になっていますか？
地上デジタルチューナー	ON 表示になっていますか？

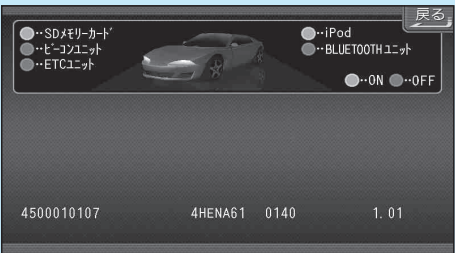
スピード	自車の速度を表示します。
ACC 電圧	約 12 V (11 ~ 16 V) になっていますか？

車速パルス※	リセットすると「0」になります。走行後、数字が変化していますか？
学習レベル	リセットすると「レベル 1」になります。走行後、数字が変化していますか？ (レベル 3 が最大)
ジャイロ角度補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？
3D センサー補正	リセットすると「未補正」になります。走行後、「補正完」になっていますか？

※車から出力される車速パルスに一定の係数 (車速補正係数) をかけて距離を算出し、より正確な自車位置を地図画面上に表示させることができます。
(全自動距離補正システム)

拡張ユニット情報

- 5 拡張ユニットの取り付けを確認する。



SD メモリーカード	別売の SD メモリーカードを挿入すると、ON 表示に変わりますか？
ビーコンユニット	別売の VICS ビーコンユニット (CY-TBX55D) を接続している場合、ON 表示になっていますか？
ETC ユニット	別売の ETC 車載器 (CY-ET907D/KD、CY-ET807D など) を接続している場合、ON 表示になっていますか？
iPod	市販の iPod を接続している場合、ON 表示になっていますか？
BLUETOOTH ユニット	別売の Bluetooth ユニット (CY-BT200D) を接続している場合、ON 表示になっていますか？

お知らせ

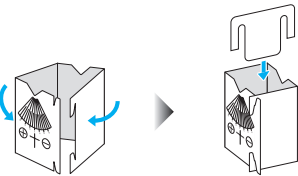
- 次の場合にも「車速パルス」「学習レベル」「ジャイロ角度補正」「3D センサー補正」をリセットしてください。
 - ・別の車に本機を載せた
 - ・タイヤを交換した
 - ・タイヤをローテーションした
- 市街地などで渋滞・停車を頻繁に繰り返すコースや右左折が多いコース、また GPS 信号を受信しにくいコースでは補正処理に時間がかかり、学習内容に誤差が出ることがあります。
- 車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

以上で取り付け・配線の確認は終了です。

不完全な項目があるときは、正しく取り付け・配線されていない可能性があります。
再度取り付け・配線を確認してください。

■ 取付角度を測る

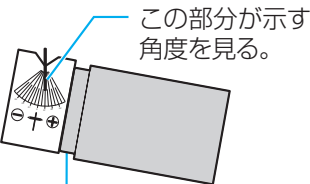
- ① 取付ゲージを組み立てる。



お願い

- 取付ゲージを折ったり曲げたりしないでください。
正確な角度が測れなくなります。

- ② 車体が水平になる場所で、取付ゲージの ⊕ 側をナビゲーション本体の前面に図のようにあて、本体の取付角度を測る。



この部分が示す角度を見る。
モニターの傾きを変えずに (全開状態で) 測ってください。